



後藤利兵衛橘義光の作品看板を立替えました

～ 豊山海部会 ～

『きずな』豊山海部会では3月12日（金）、経年劣化で傷んだ義光の作品案内看板の立替えを行いました。稲荷神社（平館）と日枝神社（白間津）の中備にはそれぞれ「龍に宝珠」「子引き龍」の銘を持つ義光の代表的な作品があり、文字だけの旧看板から写真も掲載した看板に替って作品をより深く味わうことができるようになりました。住吉寺の看板も立て替えましたので安房の名工の技を堪能しにお越しく下さい。



稲荷神社の作業風景



住吉寺の案内看板



豊山海部会の作業参加メンバー

市民活動発表会が行われました

～ 南房総市 ～

3月12日（土・祝）南房総市市民活動発表会が行われました。《はじめの一步コース》2団体《チャレンジコース》6団体のうち千倉からは下記の3団体から報告が行われました。

どの団体も着実な成果を上げ、審査員から高い評価を受けていました。

「さとうきびの里 南房総」

千葉県地域産業資源に新しく登録された南房総のさとうきびを使った、シロップの生産とさとうきび関連商品を研究開発する事で増え続ける休耕田の再活用を促進する「さとうきびの里」の創生を目指す団体です。

「房総アワビ移住研究所」

明治期に南房総から渡米し、カリフォルニア州モンテレー湾域で活躍したアワビ漁師たちに関わる歴史調査や日米交流を通して、安房地域の豊かな歴史文化を広く語り継ぎ、人々の誇りを育み、まちづくりに寄与する。



発表会の様子

「千葉県童謡・唱歌愛好会MBK」

南房総市にある「浜千鳥」の碑のもと「浜千鳥」の歌を知ってもらおうと共に歌い継いでもらう。同じ童謡という文化を次世代に歌い継ぐ。

耕作放棄地の花畑化プロジェクト

～ きずなの会部会 ～

川口の虚空蔵様から海方向に広がる耕作放棄地を花畑にしようと活動しています。一昨年台風災害の際集まったボランティアが災害復興の落ち着いた今「千葉ボラサポート(会員25名)」を立ち上げ、道路脇の倒木処理や耕作放棄地の整備などを行っています。今般、鹿島神社周辺をれんげ草畑にしようと、整地・種蒔きを行ない葉が育ち始めました。今後は、キンセンカや菜の花など南房総ならではの花を植え、虚空蔵様展望台からの景観を整えようと計画しています。

きずなの会部会では「移住者定住支援」の取り組みにこの活動が交流の場として活用できないかと視察協議しました。移住者の方が地域の方々と気軽に交流できる場となるよう、そして地域全体の交流の場・集いの場となることを願って連携し活動して行きたいと思っています。



れんげ草の種蒔きの様子



虚空蔵様周辺の景観

2021年5月行事カレンダー

日曜	行事	場所	時間	日曜	行事	場所	時間
3月	憲法記念日			8土	千倉おはなし会「しおまねき」	南房総市図書館	10時30分～11時15分頃
4火	みどりの日			16日	千倉海岸美化活動	南千倉海岸	9時から30分程度
5水	こどもの日			17月	高家神社春の例祭	谷津区 高家神社	10時～14時頃
6木	あいさつ運動	千倉小学校他	7時30分～8時頃		あいさつ運動	千倉小学校他	7時30分～8時頃

会議日程

－会場はいずれも朝夷行政センター2階会議室です－

- 4/15(木)「きずなの会」令和3年度第1回会議 午後1時半～
- 4/22(木)「千倉港・海の里づくりの会及び朝市の会」令和3年度第1回会議 午後7時～
- 4/23(金)「豊山海」令和3年度第1回会議 午後7時～
- 4/26(月)「運営委員会」令和3年度第1回会議 午後7時～

きずな通心127号

2021年4月8日発行 発行部数4,500部

発行：千倉地域づくり協議会『きずな』 編集：千倉担当地域づくり支援員

〒295-8601 南房総市千倉町瀬戸2296-6 E-mail chikura_kizuna@yahoo.co.jp

☎ 0470-44-1113 (平日9:00～17:00) fax 0470-40-1013 ©千倉地域づくり協議会『きずな』



Facebook page